



I 第6週の発生動向 (2024/2/5~2024/2/11)

- インフルエンザについては、東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内及び五所川原保健所管内の定点当たり報告数が**注意報**レベルとなりました。
- 咽頭結膜熱については、東地方+青森市保健所管内及び三戸地方+八戸市保健所管内で**警報**が継続しています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、東地方+青森市保健所管内の定点当たり報告数が警報の開始基準値である8に近づいています。手洗いや咳エチケットなど、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

II 第6週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科															
インフルエンザ	144	13.09	104	8.00	212	17.67	80	11.43	68	7.56	38	6.33	646	11.14	221
新型コロナウイルス感染症*	89	8.09	79	6.08	175	14.58	83	11.86	125	13.89	74	12.33	625	10.78	-9
小児科															
RSウイルス感染症															-2
咽頭結膜熱	7	1.00	1	0.13	34	4.86	3	0.60	3	0.50	10	2.50	58	1.57	23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	55	7.86	47	5.88	31	4.43	12	2.40	11	1.83	16	4.00	172	4.65	1
感染性胃腸炎	26	3.71	20	2.50	53	7.57	38	7.60	34	5.67	11	2.75	182	4.92	-32
水痘									2	0.33			2	0.05	0
手足口病			2	0.25			1	0.20					3	0.08	1
伝染性紅斑	1	0.14											1	0.03	1
突発性発しん	1	0.14	2	0.25	7	1.00			4	0.67			14	0.38	5
ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎															-1
眼科															
急性出血性結膜炎															0
流行性角結膜炎					4	2.00			1	0.50			5	0.50	2
基礎															
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎															0
マイコプラズマ肺炎											5	5.00	5	0.83	4
無菌性髄膜炎															0

※新型コロナウイルス感染症については、青森県庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」をご覧ください。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/covid19.html>)

また、新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、保健衛生課 (TEL:017-734-9871) にお問い合わせください。

感染症の窓

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、A群レンサ球菌による上気道(鼻からのどまでの部分)の感染症です。主な症状には、突然の発熱、全身倦怠感、のどの痛み、まれに嘔吐などがあります。また、莓状に赤く腫れる莓舌がみられることも特徴のひとつです。

本県では、2023年第37週頃から定点当たり報告数の増加が続いています(図)。同時期におけるコロナ禍前の5年間(2015-2019年)の平均と比較すると、増加あるいは減少する時期に大きな差はありませんが、2024年第2週以降の県全体の定点当たり報告数は平均よりも大きく、一部の保健所管内では、警報の開始基準値である8人/定点に迫る数値も確認されていますので、注意が必要です。

主な感染経路は、飛沫感染や接触感染ですので、マスクやうがい、手洗いなどの基本的な感染対策が有効です。また、治療が不十分な場合、リウマチ熱や腎炎などを発症することがありますので、抗菌薬による治療開始後、症状が改善しても、自己判断で中断することなく、医師の指示どおりに抗菌薬を飲み続けることが大切です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは\(国立感染症研究所HP\)](#)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

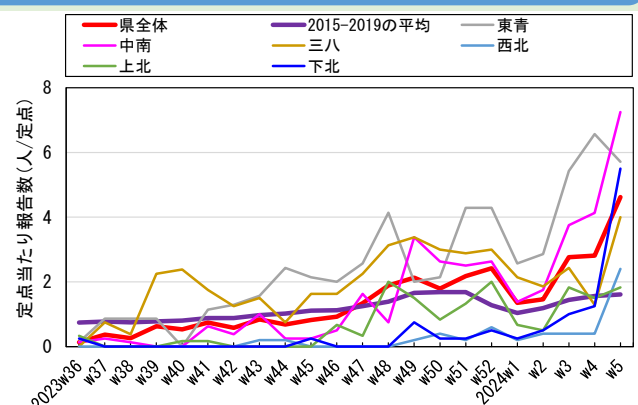


図 青森県内における2023年第36週以降の保健所管内別A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の推移



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症) : 弘前1人、五所川原1人 (2024年計 : 12人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症) : 弘前1人 (2024年計 : 2人)
- ・レジオネラ症(四類感染症) : 弘前1人 (2024年計 : 2人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(五類感染症) : 弘前1人 (2024年計 : 5人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類感染症) : 八戸市1人 (2024年計 : 2人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2023年第51週～2024年第6週)

- ・第6週の患者報告数は646人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは627人【A型 : 157人、B型 : 470人】でした。

保健所名 \ 週	51	52	1	2	3	4	5	6
東地方+青森市	275	197	119	104	93	94	98	144
弘前	303	224	71	91	100	112	100	104
三戸地方+八戸市	416	385	129	87	57	80	111	212
五所川原	152	110	88	101	41	41	24	80
上十三	498	585	215	149	87	37	56	68
むつ	219	322	125	51	45	28	36	38
合計	1863	1823	747	583	423	392	425	646

A型 (迅速診断キットによる型別)(人) 2024

保健所名 \ 週	51	52	1	2	3	4	5	6
東地方+青森市	270	193	112	101	85	68	48	38
弘前	302	222	70	87	97	99	56	42
三戸地方+八戸市	408	366	119	81	48	41	20	20
五所川原	152	109	86	96	32	18	5	24
上十三	442	501	182	131	72	21	15	6
むつ	151	243	99	34	34	18	27	27
合計	1725	1634	668	530	368	265	171	157

B型 (迅速診断キットによる型別)(人) 2024

保健所名 \ 週	51	52	1	2	3	4	5	6
東地方+青森市	1		5	2	5	16	44	97
弘前	1	2	1	4	3	13	44	62
三戸地方+八戸市			2	5	9	37	89	192
五所川原		1	2	5	9	23	19	56
上十三		1	1	5	6	10	39	54
むつ			1		1	1	3	9
合計	2	4	12	21	33	100	238	470

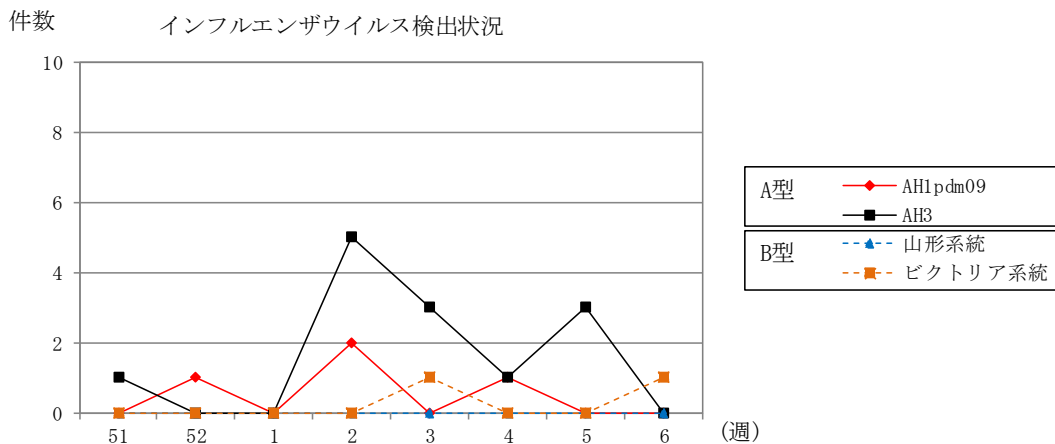
年齢区分別(人) 2024

年齢区分 \ 週	51	52	1	2	3	4	5	6
～5ヶ月	9	12	2	3		1		
～11ヶ月	15	20	8	6	6	4	5	6
1歳	53	46	24	22	14	9	7	4
2歳	50	62	16	19	14	16	13	13
3歳	49	50	22	16	15	22	12	9
4歳	65	68	16	18	22	18	19	17
5歳	98	71	25	22	22	24	21	28
6歳	74	74	15	18	21	18	11	24
7歳	93	68	10	16	13	20	19	59
8歳	85	69	12	13	23	19	28	55
9歳	84	53	15	9	10	23	35	68
10～14歳	367	236	42	39	50	66	113	207
15～19歳	182	155	41	46	31	44	57	65
20～29歳	86	148	99	61	31	11	16	14
30～39歳	123	138	94	42	32	20	16	17
40～49歳	159	184	79	53	36	20	17	14
50～59歳	93	153	74	49	25	12	4	9
60～69歳	79	96	65	47	24	18	11	16
70～79歳	60	65	45	32	20	13	12	8
80歳以上	39	55	43	52	14	14	9	13
合計	1863	1823	747	583	423	392	425	646

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2023年		2024年						直近5週間 合計	2023/2024 シーズン 合計
		51 週	52 週	1 週	2 週	3 週	4 週	5 週	6 週		
提出検体数		1	1	0	7	4	2	3	1	17	31
A 型	AH1pdm09		1		2		1			3	12
	AH3	1			5	3	1	3		12	17
B 型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統					1			1	2	2
合計		1	1	0	7	4	2	3	1	17	31

注) 2023/2024シーズンは2023年第36週（9/4～9/10）～2024年第35週（8/26～9/1）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2024年第3週～2024年第6週）（人）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
3		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			百日咳1人
4		梅毒1人				百日咳2人
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人 梅毒1人	レジオネラ症1人	梅毒1人			百日咳2人
6		腸管出血性大腸菌感染症1人 レジオネラ症1人 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			

VIII 結核(二類感染症)（2024年第3週～2024年第6週）（人）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
3	1		1			
4					2	
5		2	2			
6		1		1		

Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第5週までの累計）

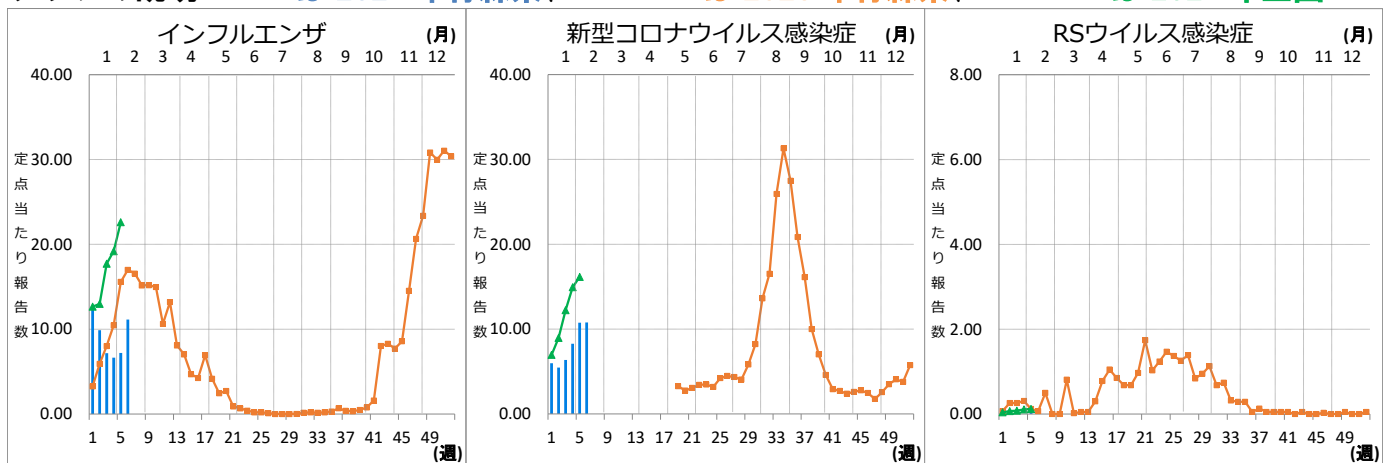
分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エムボックス	回帰熱	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	
累積報告数	1077	4	113	1	54	7	7	1	3	48	
分類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	
累積報告数	16	2	1	3	160	34	12	154	3	58	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	
累積報告数	1	13	239	85	2	78	5	317	32	1004	
分類	五類	五類	五類	五類							
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳							
累積報告数	13	5	11	46							

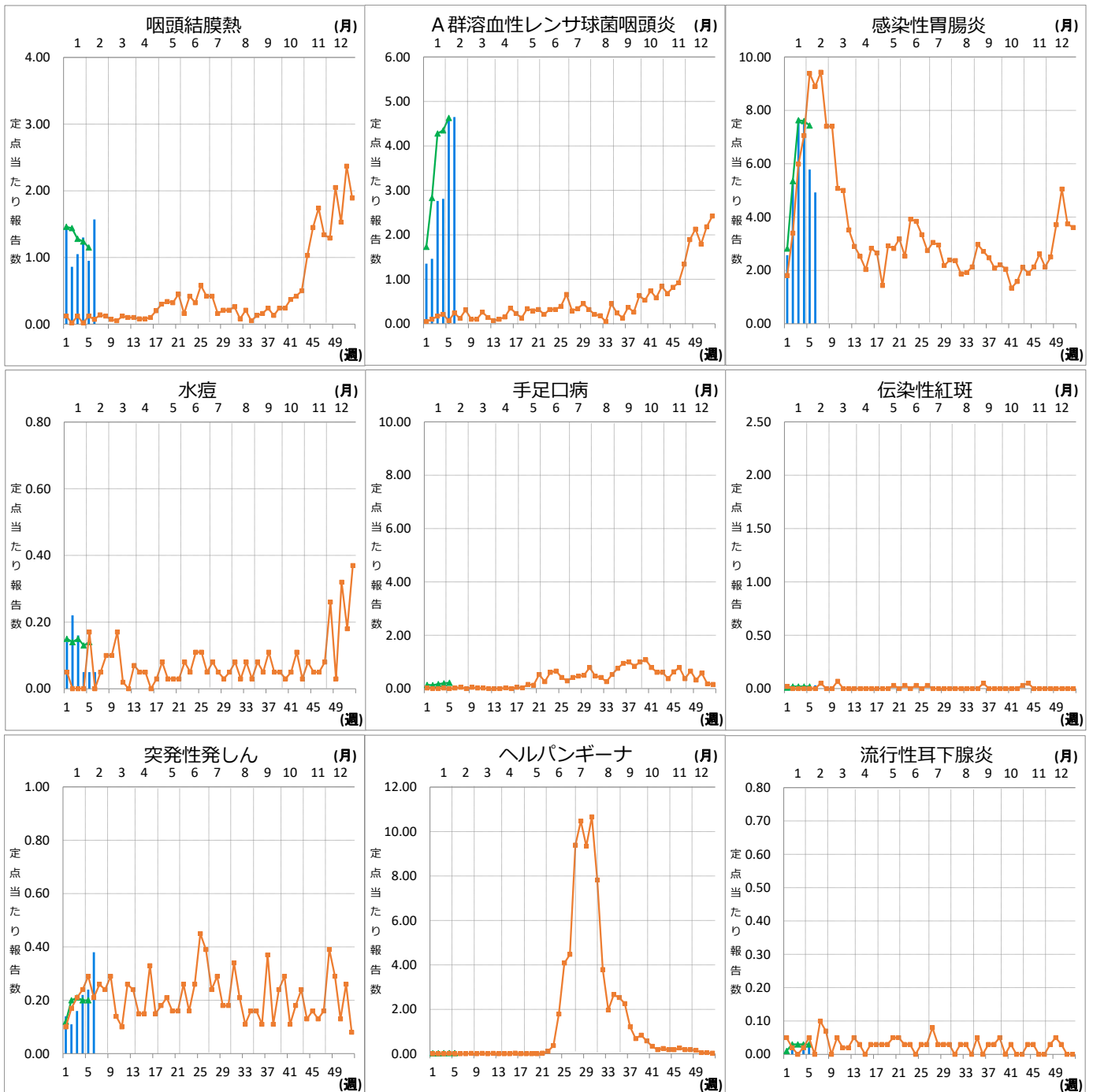
青森県（2024年第1週～第6週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	百日咳	
累積報告数	12	2	2	5	1	1	2	4	1	6	

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第6週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2024年青森県、■—■は2023年青森県、▲—▲は2024年全国





XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第6週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2024年青森県、■—■は2023年青森県、▲—▲は2024年全国

